

第一卷

◎一〇一〇年一〇月三一日 初版第一刷発行 【正誤表】

現代語訳 上井覚兼日記 天正十年（一五八二）十一月～天正十一年（一五八三）十一月

訂正箇所	誤	正
14頁 注釈(23)	薩摩国限之城地頭	削除 ※限之城地頭は新納忠包
15頁 注釈(39)	渡海用輸送船の手配	軍勢を船に割り振ること
20頁 13行目	そうでなければ三池・小代間に對し	そうでなければ限部に對し
20頁 19行目	境目の端村などはすべて調略をもつてし、	境目の端村などはすべて引き上げてしまつて
21頁 3行目	有馬氏へわざかな軍勢を派遣したが、 これはとりあえず、	有馬氏へわざかな軍勢を派遣したが、彼らは ただいたずらに滯在しているだけになつてい る。これはとりあえず、
32頁 17行目	去三日の夜中	去月三日の夜中
49頁 11行目	これは十二月三日の夜中	これは十一月三日の夜中
72頁 1行目	天目壺など見せてもらい	天目茶碗と茶壺などを見せてもらひ
88頁 13行目	田尻鑑種殿への兵船・上乗派遣について 談合した。	田尻鑑種殿への兵船・上乗派遣について談合 した。また、反錢・反米のことを触れさせた。
113頁 12行目	大乗院がお供であった。	大興寺がお供であった。